

## 横断領域の自主 PI について

- ・ 「発生防止」、「拡大防止/影響緩和」といった各分野の複数に関係し、結果レベルより下位のレベル（プロセスレベル、基礎要素レベル）のパフォーマンスに関係がある PI について、横断領域 PI としている。
- ・ 横断領域 PI の多くは各発電所の設備や運用に適したものとするために、収集する項目や定義は各発電所で個別に設定している。

分野	指標	
横断領域	1. MO 回数	17. 不適合のうち安全上重要な設備に関する件数
	2. ベンチマーク調査件数	18. 処置が未完了となっている不適合の件数
	3. 状態報告 (CR) 件数	19. 不適合の再発件数
	4. 品質に影響を及ぼす状態 (CAQ) の件数	20. 不適合のうち水平展開が必要と判断した件数
	5. 状態報告 (CR) のうち作業安全に関する件数	21. 水平展開が未完了となっている不適合の件数
	6. 状態報告 (CR) のうちプラント設備の監視や巡視による異常兆候の早期発見の件数	22. 根本原因分析を要する事象件数
	7. 安全上重要な設備、重大事故等対処設備及び多様性拡張設備に対して計画された保守作業以外の保守作業件数	23. 直接原因分析を要する事象件数
	8. 安全上重要な設備、重大事故等対処設備及び多様性拡張設備に対して作業期間に係る計画変更を複数回行った件数	24. 集積根本原因分析を要する事象件数
	9. 安全上重要な設備、重大事故等対処設備及び多様性拡張設備に対して計画された保守作業以外の保守作業のうち暫定的な改造工事の件数	25. 外部機関からの指摘事項件数
	10. ヒューマンエラーに起因する不適合件数	26. 外部機関の指摘事項の処置が未完了の件数
	11. ヒューマンエラー発生割合	27. 外部機関の指摘事項の処置期限の達成割合
	12. ヒューマンパフォーマンス事象発生率	28. 外部機関による指摘事項の再発件数
	13. 最近の 6 件のヒューマンパフォーマンス事象間の平均日数	29. 外部機関によるレビューの実施回数
	14. ヒューマンパフォーマンス無事象の最長日数 (過去 18ヶ月における)	30. 「警報装置から発せられた警報」の回数 (予期せぬ警報に限る)
	15. 至近のヒューマンパフォーマンス事象以降の日数	31. 予防処置実施割合 (水平展開「要」判断の実施)
16. 不適合発生件数		

: 保安検査における 30 指標と同じ (No.30 は 30 指標と似た名称だが定義は異なる)